

<参 考>

バイオディーゼル用菜種生産試験事業推進計画

1 事業概要

バイオディーゼル原料用菜種の国内栽培基盤確保及び新しい農家所得作物及び新エネルギー源開発の可能性摸索

- ・事業期間：2007年～2009年(3ヵ年)
 - ・事業規模：1,500ha(500ha × 3ヵ所)
 - ・事業費：26億ウォン/年(国費70%,地方費30%)
- ※菜種栽培農家に稲麦栽培との所得差額を補助

2 候補地域選定

麦栽培が可能な地域で‘夏季作物-菜種’の二毛作地域

- ・1ヵ所当たり栽培面積500ha規模の集団化及び生産者の組織化可能地域
 - ・地方費確保及び播種期、収穫期、乾燥施設などの追加支援可能地域
- ※「菜種生産試験事業候補地域選定委員会」を構成して選定

3 生産及び買入

試験事業に参加する農業者は‘地域別バイオディーゼル用菜種生産推進協議会’を設立し菜種生産を行う。

- ・市・郡が主管して‘推進協議会,農協,バイオディーゼル業者’契約を通した生産・買入体系を構築

4 生産地

試験事業地域に選ばれた地方自治体では、農業者に対する生産技術指導計画樹立及び推進

- ・農家に対する生産技術指導教育は農業技術センターが担当し、農村振興庁(木浦試験場、農業工学研究所)が協力。

5 今後の推進計画

試験事業候補地域申請:2007年4月13日まで

試験事業候補地域選定:2007年4月中

市・郡で主管して「推進協議会,農協,業者」契約を通した生産・買入体系構築:2007年4月～8月

菜種播種及び栽培管理:2007年9月～2008年6月

試験事業推進手続き

<業務流れ> <時期>

<主要内容>

